

祝 辞

卒業生の皆さん、保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。

卒業生の皆さん、聖光学院での三年間の学校生活で、皆さんは精神的、身体的に大きく成長されました。この事を学院としまして何より嬉しく思っております。

皆さんはこれまでの頑張りで、勉学にスポーツに、そして、文化活動にと精一杯努力し立派な実績を残してくれました。

また、進学面では国立の大学発表はこれからのところもありますが、私立大学推薦等の合格者を今年度も数多く出しており、いずれもしっかりと目標を達成して、これからの頑張りの後輩たちに示してくれました。さすがでした。

皆さんの残してくれたこれらの足跡を高く評価いたします。本当に本当にありがとうございます。

皆さんの先輩の一人に先日会いました。その時、こんな話しをしてくださいました。「私は聖光生の時、運動部にいて本気で頑張りましたがレギュラーにはなれませんでした。しかし、あの三年間は私を精神的にも肉体的にも大きく成長させてくれた、あの高校時代の体験が今、大きな力になっています。

「私はこれから困っている人々を助ける仕事をしようと国家試験に挑戦する準備をしています。何年かかるか大変ですが頑張るつもりです。」と力強く語ってくださいました。また、卒業生の中にも大学の上の大学院にまで行って勉強する先輩たちも数多く見受けられます。

卒業生の皆さんもどうかここで培った「聖光魂」を存分に発揮してこれからの人生を大きく羽ばたいてください。

今日まで、皆さんを支え導いて下さった先生方や、背後で祈りつつ支えて下さった家族の皆さん、応援して下さった多くの方々、そして、全ての支配者・主の見守りのあったことを、心に留めて感謝の心でこれからの人生をしっかりと歩んで欲しいと願います。

さて、皆さんを取り巻く今日の社会経済の状況はかなり安定していますが厳しさは変わりません。聖光学院の創設者達の願いは、『世界に羽ばたく、社会貢献のできる良心的な若者の育成を』であります。この願いは今も変わりません。

卒業生の皆さんは、この本学院創設者達の崇高な願いである、校訓『神と共に働く人に』の学びのもとで三年間、聖光魂を培ってきました。

皆さんが活躍する社会は、AI 社会・人工知能が職場や日々の生活にも入り込んでいる時代です。皆さんは就職、進学どちらに進むにしても、この新たな時代に生きるために是非、今後も継続して知的能力を高め、自己を鍛えて、時代に先んじる人、社会に貢献し、役立つ人になって欲しいと切に願います。

卒業生の皆さんの生涯には必ず試練があります。しかし、皆さんは本学院で聖書から勝利の人生について学んだはずで、どうか、この強靱な精神力で、雄々しく逞しく、人々の平和と幸せのために働く人になってください。

さて、保護者の皆様には、今日まで本学院の見学の精神をご理解いただき、ご支援ご協力賜りましたことに心から感謝を申し上げます。

そして、今日までご指導いただいた多くの皆様には、これらの卒業生たちを今後もご指導ご支援よろしくお願い申し上げます。

最後に卒業生、保護者の皆様、そして、卒業生を今日までご指導くださった皆様方に主のご加護が豊かにありますようお祈り申し上げお祝いの言葉といたします。

おめでとうございます。

2020年(令和2年)3月1日

学校法人聖光学院

理事長 遠藤道雄